

## 国際化対応旅費による国際学会発表の論文

- 吉田 俊子：第8回世界リハビリテーション学会 H16. 5 ダブリン (アイルランド)  
日本循環器看護学会誌 3(1)；2007 掲載予定
- 佐治 順子：6<sup>th</sup> European Music Therapy Congress H16. 6 ユヴァスキュラ (フィンランド)  
論文発表予定
- 只浦 寛子：3<sup>rd</sup> ICN International Nurse Practitioner H16. 6 グローニンゲン (オランダ)  
Scandinavian Journal of Caring Science 投稿中
- 高橋 和子：3<sup>rd</sup> ICN International Nurse Practitioner H16. 6 グローニンゲン (オランダ)  
宮城大学看護学部紀要 8(1)；37-46, 2005
- 竹本由香里：3<sup>rd</sup> ICN International Nurse Practitioner H16. 6 グローニンゲン (オランダ)  
平成18年度宮城大学看護学部 紀要 掲載予定
- 高橋 方子：3<sup>rd</sup> ICN International Nurse Practitioner H16. 6 グローニンゲン (オランダ)  
宮城大学看護学部紀要 6(1)；35 - 42, 2003
- 徳永 恵子：2<sup>nd</sup> Congress of World Union of Wound Healing Society H16. 7  
パリ (フランス)  
論文発表予定
- 藤村 茂：World Conference on Dosing of Antiinfectives 2004 H16. 9 ニュールンベルグ (ドイツ)  
J Chemotherapy 17(3, Suppl)；80, 2005
- 川村 武：12<sup>th</sup> UEGW H16. 9 プラハ (チェコ共和国)  
Gut 6 (53, Suppl)；A202, 2004
- 山本真千子：国際心電学会H15. 6 ヘルシンキ (フィンランド)  
宮城大学看護学部紀要 8(1)；149, 2005